

星の王子さま ミュージアム 箱根サン＝テグジュペリ



所在地：神奈川県足柄下郡箱根町仙石原909
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、2階建（本館）
 建築面積：1,205m²
 施主：(株)TBSテレビ
 施工：庭園／大和小田急建設(株)
 照明リニューアル／(株)弘電社
 リニューアルオープン：平成21年7月

世界中で愛されている物語「星の王子さま」の作者サン＝テグジュペリの生涯と物語を紹介するミュージアム。エコミュージアムの実現を目指してLED照明を採用し、省エネとCO₂排出量の削減を実現しました。

環境社会に対応するエコミュージアムを目指してリニューアルを実施

神奈川県箱根町の「星の王子さまミュージアム 箱根サン＝テグジュペリ」は、「星の王子さま」の作者サン＝テグジュペリの生涯や物語の生まれた経緯を、1900年代のフランスをイメージした街並や資料展示などで紹介している施設です。サン＝テグジュペリの生誕100年を記念して1999年6月に開設されましたが、以来10年を経て、館内設備や展示内容、庭園の改修なども含め、21世紀の環境社会に対応するエコミュージアムの実現を目指して、平成21年7月にリニューアルオープンしました。

エコ化推進策として、LED照明を積極的に採用したエコミュージアム

今回のリニューアルでは、①エコミュージアムへの挑戦としてLED照明を採用、②ガーデンデザイナー・吉谷桂子氏プロデュースによる、4つの花をテーマとしたヨーロッパンガーデン、③フランスの街並やミュージアムショップのリニューアル、④レストランのメニューの見直し、などが行われました。LED照明については、運営をしている(株)TBSテレビのエコの指針として、業界に先駆けてLED照明を開発してきた東芝グループの協力により、エコミュージアムへの取り組みの第一歩として、美術館施設では全国初の試みとなる照明のLED化に踏み切りました。

エントランス、カフェのダウンライトは、既設の埋込穴を利用して[イー・コア]LEDダウンライト300シリーズ・500シリーズを採用。世界各国の「星の王子さま」の本を展示した展示ホールへの出口通路や装いを新たにミュージアムショップのスポットライトの光源は、紫外線をほとんど出さないLED電球ミゼットレフ形60Wクラスに交換されました。また、天井の高いレストランのユニバーサルダウンライトのランプを長寿命(20000時間)のLED電球ビームランプ形75Wクラスに交換し、ランプ交換の手間を削減しています。

これらLED照明器具やLED電球の採用により、リニューアル前に比べ消費電力量で約84%、CO₂排出量で年間約17.9トンの削減が実現されています。



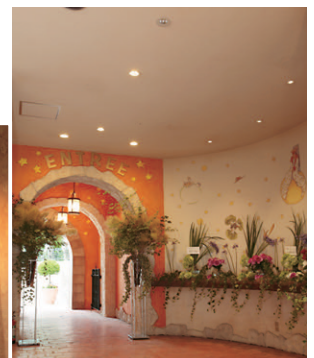
ミュージアムショップの照明 LED電球スポットライトと電球形蛍光灯ランプ用特注ペンダントを採用し、明るい雰囲気演出



カフェの照明 LEDダウンライト300シリーズをカウンター上に、店内には500シリーズを配置



壁面に設置されたLED電球ブラケット



星座をイメージしたエントランスホールの照明



LED電球スポットライトで壁面の本を照射



暖かな雰囲気を演出するレストランの照明



庭園にはスパイク式の4.5WLEDスポットライトを採用して、植栽を照射

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
館内	LEDダウンライト(300シリーズ)	LEDD-44004L-LS1	10	LED 消費電力：4.5W
	LEDダウンライト(500シリーズ)	LEDD-66002L-LS1	33	LED 消費電力：6.9W
	LEDスポットライト	IBP-3351(K)+LEL-SL5L-F/2	30	LED電球ミゼットレフ形60Wクラス
	ペンダント	特注	12	電球100Wタイプ電球形蛍光灯ランプ
	ユニバーサルダウンライト	(ランプ交換)LEL-BR9L-F	33	LED電球ビームランプ形75Wクラス
屋外	LEDスパイクライト	LEDS80903L-LS	20	LED 消費電力：4.5W
	LEDスポットライト	(ランプ交換)LEL-BR9L-F	36	LED電球ビームランプ形75Wクラス
	電球ブラケット	(ランプ交換)LEL-AW4L/2	40	LED電球一般電球形4.1W